

白内障の手術を受ける患者様へ

氏名() 主治医()

月日 経過	入院日	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目退院日
検体・検査	検査は特にありません。			
治療(処置)	外来からの点眼を継続します。 術前の点眼はいったん中止します。 16時、21時看護師が点眼をしにお部屋に伺います。	点滴があります。 手術室搬入時に抗生剤投与を開始します。 	術後は保護板を翌朝まで装着します。 	朝、医師の診察後眼帯を外し、その後は1か月保護メガネを着用してもらいます。また、診察後より4回/日の点眼を行います。 診察後問題なければ退院となります。
薬剤・内服	持参薬の内服は継続します。	朝、持参薬を内服します。薬の種類によっては中止する場合があります。 手術時間前から看護師が散瞳薬の点眼をしにお部屋に伺います。	昼食を3割以上召し上がれたら、点滴を抜きます。	術後1日目より術後の感染予防として抗生剤の内服を開始します。 6時、11時、16時、21時と1日4回の点眼を開始します。
活動	特に制限はありません。		術後1時間後歩行できます。	特に制限はありません。 
食事		術前の食事(朝食)は「半量」となります。	術後1時間後より、飲水していただき、食事可能となります。	食事制限はありません。
排泄	特に制限はありません。			
清潔	入浴可です。			目に圧がかかったりしないよう、術後の保護のため、上向き洗髪になります。洗顔は退院後の外来までできません。顔を拭く程度が可能です。 看護師より点眼の内容、時間、点眼の方法を説明します。本人のみでは不安な時は家族様への説明も行います。次回の外来受診まで下向きでの洗髪や洗顔が出来ないなどの退院後の生活での注意点を説明します。点眼薬の説明や抗生剤の説明は薬剤師が説明します。 お会計は退院前日に概算をお知らせいたします。退院日の会計は、当日事務員がお知らせに参ります。
説明・指導	手術の前日に、手術日の朝からの流れと、食事や点滴、点眼の時間について説明があります。 看護師・事務員より、入院生活についての説明をします。		術後、目の保護の為、保護板を使用していますので、トイレなどの歩行の際には、転倒に注意してください。 転倒の危険がある場合には、看護師が付き添いますので、お知らせください。	